

I 調査概要

1 調査目的

岡山県民への調査を行うことで、県民の生涯学習や今日的な課題に関する意識などについて、基礎データを蓄積して、全県的な傾向を把握するとともに、その結果を県の生涯学習施策に反映させ、より一層の生涯学習社会の推進と充実を図るために実施するものである。

2 調査地域

岡山県全 27 市町村

3 調査対象

岡山県内在住の 18 歳以上の一般県民 2,000 人

4 調査方法

住民基本台帳に記載のある県民を対象に、県内市町村の人口比に応じて配分した人数を抽出した。調査票の印刷・発送・回収、調査結果の集計業務は、岡山県生涯学習センターにより実施した。

- ・調査票の発送 令和 7 年 1 月 28 日
- ・回答期限 令和 7 年 2 月 28 日

5 回収結果

- 回答数 (率) : 702 (35.1%)
- ・郵送での回答 : 550 (27.5%)
 - ・インターネットでの回答 : 152 (7.6%)

6 特記事項

- ① グラフに書かれている「n=」は、設問に関する回答者数を表している。
- ② 調査内のパーセンテージは原則、小数第 2 位を四捨五入し小数第 1 位で表しているが、都合上整数表記としたものがあり、その場合は、グラフに明記している。また、その合計が 100%にならない場合がある。
- ③ 県内全市町村から回答を集めているが、地域ごとに傾向を判断するために、市町村ごとの結果を備前地域・備中地域・美作地域の 3 つの地域に分けた。
 - 備前地域 (岡山市・玉野市・備前市・瀬戸内市・赤磐市・和気町・吉備中央町)
 - 備中地域 (倉敷市・笠岡市・井原市・総社市・高梁市・新見市・浅口市・早島町・里庄町・矢掛町)
 - 美作地域 (津山市・真庭市・美作市・新庄村・鏡野町・勝央町・奈義町・西粟倉村・久米南町・美咲町)
- ④ 「学習」とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習の中で、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行うことを言う。ただし、今回の調査では、この部分の「学習」については学校教育を除いて考える。



出典：岡山県ホームページ（市町村課）
 ※岡山県市町村課の白地図をもとに境界を作成